



# ビールやお酒などのリターナブルびんは、 どうやってリユースするんだろう？

## 原則はビールやお酒を買ったお店に戻す

中身が空いたビールやお酒などのリターナブルびんは、商品を買ったお店に戻すのが原則。回収されたリターナブルびんは、洗びん工場できれいに洗浄された後、びん詰め工場ですぐに中身が入られ、商品としてお店に並べられます。



## リターナブルびんを収集する市区町村もある

みなさんが住んでいる市区町村では、空きびんを資源として収集していますが、リターナブルびんについても、分別または一緒に収集している地域があります。広報などで調べてみると、わかりますよ。



## 資源化センターにおける リターナブルびんの抜き取り

市区町村により収集された空きびんは資源化センターに運ばれて、選別されます。リターナブルびんと一緒に収集した場合には、最初の段階で、ていねいに抜き取って、割れないようプラスチックのケースに入れて保管されます。

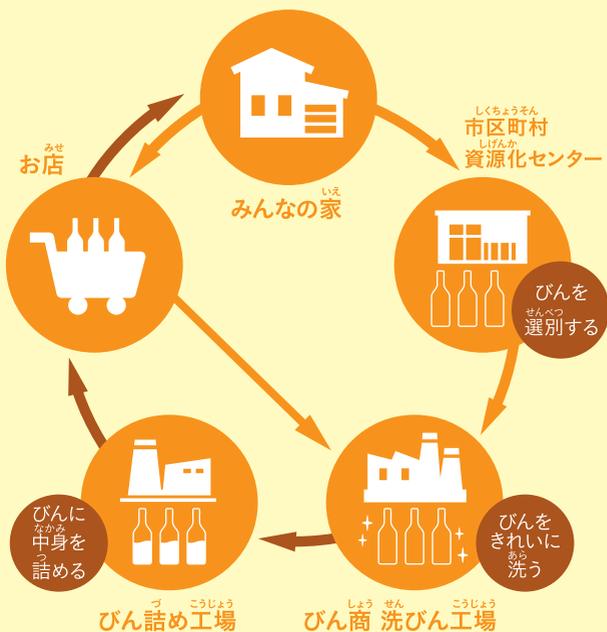


## 洗びん工場における リターナブルびんの洗浄 & 検査

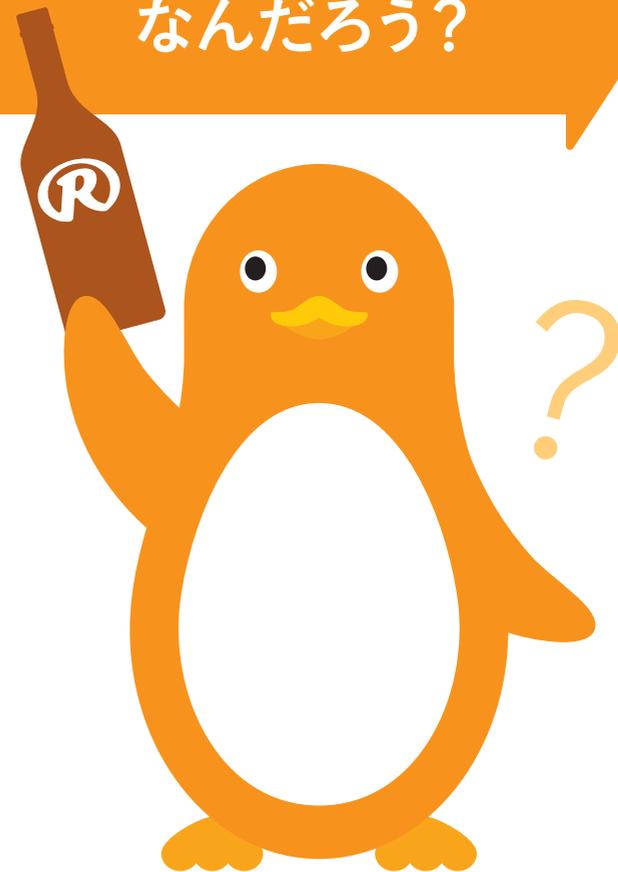
洗びん工場に運ばれたリターナブルびんは、特別な洗剤を使ってきれいに洗浄されます。さらに、キズがついていないか、検査の工程で、検査機や人の目で、念入りにチェックします。



## 家で買うビールやお酒のびんの流れ



リターナブルびんって  
なんだろう？



びんのリユースって  
どういうこと？

# 洗って何回も繰り返し使うびん それが、リターナブルびん！

リユースとは繰り返し使うことですが、ガラスびんには、中身のにおいや味が移らないという特性を生かして、びんを洗って何回も繰り返し使うリユースの仕組みが、100年以上も前からあります。また、リユースされる牛乳びんやビールびんやお酒のびんを、リターナブルびんと言います。実はリユースできる容器はガラスびんだけなんです。



## びんをリユースすると いいことがある！



### 天然資源を節約できる

ガラスびんの原料は天然資源です。びんを繰り返し使うことで、びんを製造する時に使う天然資源を節約できます。



### エネルギーを節約できる

新しいガラスびんを製造するときには、エネルギーが必要です。びんを繰り返し使うと、そのエネルギーを節約できます。



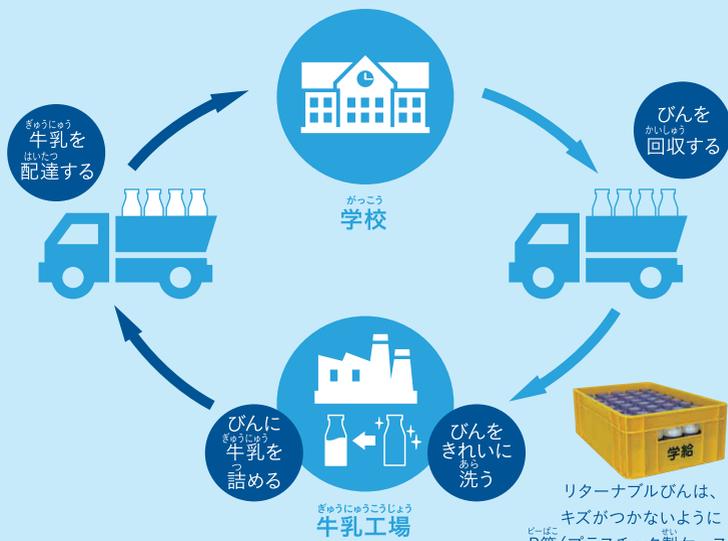
### 地球温暖化の防止につながる

びんを繰り返し使うと、地球温暖化の原因として考えられているCO<sub>2</sub>の排出量を大幅に減少させることができます。



## ? 学校給食の牛乳びんは、 飲み終わったら、どこへ行くのだろう？

### 学校給食の牛乳びんの流れ



リターナブルびんは、キズがつかないようにP箱(プラスチック製ケース)に入れて運ばれます。

### 学校と牛乳工場を行ったり来たり

給食で飲み終わった牛乳びんは、牛乳工場に運ばれ、きれいに洗浄され、キズが付いてないか、しっかりチェックを受けた後、再び牛乳が詰められて、学校の給食に登場します。

### 牛乳びんは捨てたらもったいない

牛乳びんは、お家や給食で使う食器と同じく洗って大切にすれば長持ちします。実は30回以上も使えるんですよ。もし使えなくなっても、細かく砕かれて、新しいびんの原料になるんです。



捨てないで！

### びんのまわりの白い線はリユースの印

牛乳びんのまわりに白い線が入っていることがありますが、これは汚れなどではなく、繰り返し使っている間に、びんとびんがこすれてできたものです。リユースしている印なんです。



### 私たちにできること

- もっとリターナブルびんの良さを知ろう！
- 何回も繰り返し使えるようにリターナブルびんを大切にしよう！
- 中身が空いたリターナブルびんは、商品を買った販売店に戻すか市区町村のルールに従って収集に出そう！



スリーアールそくしんきょうざい  
ガラスびん3R促進協議会  
<http://www.glass-3r.jp>

